



N響メンバーによる 室内楽の午後 Vol.4



※昨年の公演写真です。出演者は異なります。

出演者

宇根京子 (第1ヴァイオリン)
横溝耕一 (第2ヴァイオリン)
飛澤浩人 (ヴィオラ)
向山佳絵子 (チェロ)
矢内陽子 (コントラバス)
水谷上総 (ファゴット)



プログラム

今年は!

N響首席ファゴット奏者
水谷上総 氏をお迎えして♪



- ファゴット4重奏曲 ハ長調作品10の1/ダンツイ
 - ディヴェルティメント K.136/モーツァルト ほか
- ※曲目・曲順は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

令和4年 11月3日(木・祝)

開演14:00(開場13:30)

藍住町総合文化ホール大ホール

板野郡藍住町奥野字矢上前32-1

入場料

一般 2,000円 (当日2,500円)
高校生以下 1,000円 (当日1,500円)

全席
指定

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※前売券が完売した場合、当日券の販売はありません。

来場のお客様へ

●感染症拡大により公演が中止となる場合があります。ご来場前に藍住町総合文化ホールのホームページをご確認ください。●発熱等、体調に異常がある方はご来場をお控えください。●入場時に検温を行います。(発熱や健康状態により入場をお断りする場合があります。)●マスクの着用、手指の消毒、こまめな手洗い、咳エチケットにご協力ください。●混雑を避けるため入退場時に規制を行う場合があります。●ソーシャルディスタンス(最低1m)を保ち、会話は控えめに、大声を出さないでください。●ご来場者の中から新型コロナウイルス感染者が確認された場合には、チケット購入者様の連絡先を保健所等の公的機関へ提供することがあります。●来場時には徳島県による「とくしまコロナお知らせシステム」へのアドレス登録にご協力ください。●感染拡大状況により、当日の座席の移動をお願いする場合があります。

チケット取扱い

藍住町総合文化ホール、電子チケット

※公演の最新情報や電子チケットについてはHPをご覧ください。



チケット発売日

8/16 (火) 9:00~

N響メンバーによる 楽器クリニック

11月2日(水) 17:00~18:00

楽器・講師

ファゴット : 水谷上総さん
コントラバス: 矢内陽子さん

※応募方法等はホームページをご覧ください



受講生
募集

定員
各10名

出演者プロフィール



第一ヴァイオリン 宇根 京子

Kyoko Une

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業。NTTドコモより奨学金を授与される。同大学研究科を修了後、スイス政府給費留学生として2002年国立チューリヒ・ヴィンタートゥーア音楽大学ソリストディプロマコースに入学。2004年最高位でディプロマを取得し卒業。

宮崎国際音楽祭、小澤征爾音楽塾、トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ等に参加。1998年神戸国際学生音楽コンクール県知事賞、東京室内楽コンクール第1位。

2002年パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第6位。

中村静香、小林健次、ジョルジュ・バウクの各氏に師事。2006年4月NHK交響楽団入団。ストリングカルテット響、秋桜String Quartetのメンバー。



第二ヴァイオリン 横溝 耕一

Koichi Yokomizo

桐朋女子高等学校音楽科(共学)、桐朋学園大学卒業。

第14回日本クラシック音楽コンクール高校の部弦楽器部門全国大会にて第5位入賞(1位2位空位)等多数受賞。

2006年、Verus String Quartetを結成し、ヴィオラ奏者として第57回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位入賞。

これまでに宮崎国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、ラヴェンナ音楽祭等に参加。

ヴァイオリンを小川有紀子、小森谷巧、堀正文、徳永二男の各氏に師事。室内楽を徳永二男、毛利伯郎、原田幸一郎、藤井一興、川本嘉子、ライブツィヒ弦楽四重奏団、マティアスタッケ、アンドラーシュ・ケラー、東京クワルテットの各氏に師事。現在NHK交響楽団ヴァイオリン次席奏者としての活動の他、ヴィオラ奏者としても各地のオーケストラに客演している。



ヴィオラ 飛澤 浩人

Hiroto Tobisawa

桐朋女子高等学校音楽科(共学)、同大学音楽学部卒業。卒業後、ヴィオラ奏者の店村眞積の薦めによりヴィオラに転向。1990年、第101回神奈川県立音楽堂推薦演奏会で第3回新人賞受賞。同年よりサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして公演に参加。92年、フランスの第4回モーリス・ヴュー国際ヴァイオリンコンクール第2位(1位なし)。

95年、文化庁在外芸術家研修員としてパリに留学。97年、パリ・エコール・ノルマル音楽院でコンサート・ディプロマを満場一致で取得。フランス国立ペイドゥラ・ロワール管弦楽団にヴァイオリン第2ソリストとして入団。

帰国後、2006年にNHK交響楽団入団。これまでにヴィオラを店村眞積、ジェラルド・コセの両氏に師事。

秋桜String Quartetのメンバー。

夫婦で藍住町と縁のある今回の公演のコーディネーター。



チェロ 向山 佳絵子

Kaeko Mukoyama

東京生まれ。東京藝術大学を経てドイツ・リュベック国立音楽大学に留学。松波恵子、堀江泰氏、レース・フラシヨー、毛利伯郎、ダヴィド・ゲリンガスの各氏に師事。第54回日本音楽コンクール第1位、第10回ガスパール・カサド国際チェロコンクール第1位、第3回アリオン賞審査委員奨励賞、第2回出光音楽賞受賞。シュタルケル、スターン、ギトリス、アルゲリッチなど世界の一流演奏家や、NHK交響楽団、東京都響、読売日響を始めとする数多くのオーケストラと共演している他、リサイタル、室内楽、公演プランナー、NHK-FMのパーソナリティと多彩に活躍し、また企画の公演がBSクラシック倶楽部等テレビでも度々放送されている。2017年まで4年間N響首席奏者も務めた。録音は、ソニーより5枚のソロ・アルバムのほか、カメラータ・トウキョウから池辺晋一郎と三善晃のチェロ協奏曲、日本コロムビア、日本アコースティックレコーズから室内楽、オクタヴィアレコードからは企画公演のライブ録音である12人のチェロ・アンサンブルのCDもそれぞれ発売されている。

現在、京都市立芸術大学准教授として後進の指導も務める傍ら、日本を代表する実力派チェロ奏者として活躍している。



コントラバス 矢内 陽子

Yoko Yanai

群馬県伊勢崎市出身。

13歳からコントラバスを始め、洗足学園音楽大学を優秀賞を受賞し卒業。同大学大学院を首席で修了。

在学中、洗足学園音楽大学フィルハーモニー管弦楽団とコントラバス協奏曲を共演。秋山和慶氏による若手育成オーケストラ、洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団の一期生、首席として研鑽した後、NHK交響楽団入団。

矢吹けさみ、金岡秀典、井戸田善之の各氏に師事。文野充徳、石川滋、Esko Laine、Klaus Stoll各氏の公開レッスンやマスタークラス等を受講。

現在、NHK交響楽団楽員、洗足学園音楽大学講師。



ファゴット 水谷 上総

Kazusa Mizutani

京都市出身。

1987年京都市立芸術大学卒業。

同年ドイツ学術交流会(DAAD)給費留学生としてデトモルト音楽大学に留学。

90年同大学を最優秀で卒業。ライン・ドイツ歌劇場管弦楽団、群馬交響楽団を経て2001年NHK交響楽団首席ファゴット奏者に就任。

CDは池辺晋一郎のファゴット協奏曲「炎の資格」(カメラータ)、「ゾナーテン」「ドイツ作曲家によるファゴット作品集」「ファゴッティエノ」(オクタヴィア・レコード)をリリース。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。

また東京音楽大学兼任教授として後進の指導にもあたっている。